

職場環境等要件

一般社団法人居場所づくり研究会

区分	職場環境要件の項目	当法人の取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方法、その他実現のための施策・仕組みなどの明確化	・法人の基本理念・基本方針・行動指針をホームページに明記し、入職時に管理者より説明している。
	他業種からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	・無資格者・未経験者及び他業種からの転職者、中高年齢者等の採用を積極的に取り組んでいる。
	職業体験の受入れや地域行事への参加等による魅力度向上	・特別支援学校や地域中学校等の職場見学を受け入れている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながらサービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	・サービス管理責任者、相談支援員等の受講料を補助する制度を導入している。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	・定期的または必要に応じ面談を実施し、個人が望む働き方ができるよう支援している。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託施設の整備	・育児休業、介護休業制度を導入している。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正職員への転換制度の整備	・正職員登用制度を導入し、パート職員を含む全職員に周知している。
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	・有給休暇を取得しやすいように、各事業所管理者が調整を行い、定期的に取得の確認、促進を行っている。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談対応体制の充実	・法人として職員向けの相談窓口を設置している。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	・事故対応マニュアル等を作成している。 ・障害福祉サービス事業者等及び市町村等における事故等発生時の報告取扱要領に基づき、報告を行っている。
生産性向上のための業務改善の取組	現場の課題の見える化((課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している	・各事業所のミーティングや、事業所合同の情報交換で課題等を共有している。
	業務手順書の作成や記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	・業務マニュアル等を作成し、業務手順等を共有している。
	業務支援ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入	・業務支援ソフトを導入し、タブレット端末等を活用することで、職員の業務の効率化を図っている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉	・事業所ごとに月1回ミーティングを行い、職員間のコミュニケーションの円滑化を図っている。
	職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	・各事業所内での定期的なミーティングの実施により、事例を共有している。